

脳血流シンチグラフィを受けられる患者さんの 情報を研究に利用することについてのお願い

この度、「スペクト撮像システムを用いる非侵襲的脳血流定量法の開発研究」を行うことになりました。本研究は、脳血流シンチグラフィを受けられた患者さんのデータをコンピュータで自動解析することにより迅速に結果を出すことができ、さらに繰り返し検査においても安定した結果が得ることが期待されます。また、非侵襲的な検査法を開発し検査精度向上を目指すものです。

検査の所要時間は通常検査と同じであり、放射線被曝の増加はありません。ただし、脳血流IMP-ARG法検査を受けられる患者さまは、本研究へのご協力にあたり、通常、放射性医薬品を投与して待機する10分の間に2分間の画像収集が追加されます。

脳血流ECD-RVR法検査を受けられる患者さまは、通常検査と同じ検査を行い、本研究へのご協力はそのデータの使用許可をいただくだけです。

データ使用項目は個人情報を含まない医学的な情報（放射線診断画像）のみで、患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありません。

今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌で報告されることがあります。

もし、ご自身やご家族の医学的データを研究に利用することを承諾されない方は、検査時に担当者に申し出ていただくか、下記にご連絡ください。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたら以下にお尋ねください。

2021年04月

九州医療センター 放射線部
研究担当者 渡辺 武美
連絡先： 092-852-0700